

## 1. 本時の位置付け

本時は、高等学校学習指導要領(平成30年告示)及び同解説に記載されている以下の内容の一部と関連します。

展開 ①	<p>【金利と返済計画】</p> <p>生活の自立及び消費と環境</p>	<p>家庭基礎</p> <p>C(1) 生活における経済の計画</p> <p>ア 家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解すること</p> <p>&lt;解説&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家計管理については、収支バランスの重要性とともに、リスク管理も踏まえた家計管理の基本について理解できるようにする。その際、生涯を見通した経済計画を立てるには、教育資金、住宅取得、老後の備えの他にも、事故や病気、失業などリスクへの対応が必要であることを取り上げ、預貯金、民間保険、株式、債券、投資信託等の基本的な金融商品の特徴(メリット、デメリット)、資産形成の視点にも触れるようにする。</li> </ul>
展開 ②	<p>【借入と貯蓄】</p> <p>消費生活を営む上での意思決定と行動</p>	<p>C(2) 消費行動と意思決定</p> <p>ア 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解するとともに、生活情報を適切に収集・整理できること</p> <p>&lt;解説&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消費行動における意思決定については、消費者が財・サービスを購入する際の意思決定を行う過程として、例えば、問題の自覚、情報収集、解決策の比較検討、決定、評価などを取り上げ、消費行動における意思決定の重要性について具体的事例を通して理解できるようにする。</li> <li>生活情報を適切に収集・整理できることについては、財・サービスに関する正確な情報を入手するために、生活情報として行政からの情報、企業からの広告、商品やサービスの表示、インターネット情報などを取り上げ、適切に収集・整理ができるようにする。</li> </ul>
展開 ③	<p>【主体的な意思決定】</p> <p>生活の課題を解決する力を育成する学習</p>	<p>イ 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について考察し、工夫すること</p> <p>&lt;解説&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自立した消費者としての適切な意思決定に基づく消費行動や、消費生活が環境や社会に及ぼす影響について考察し、持続可能な社会の構築に向けて、身近な消費生活をよりよくしようと工夫することができるようにする。</li> <li>指導に当たっては…。その際、ICTを活用したり、広告や表示(マーク)、パンフレットなどで関連する情報を集めたりする活動や、それらを多面的・多角的に比較検討した意見交換などを通して、事業者側からの情報を過信することなく批判的思考に裏付けられた意思決定ができるようにする。</li> </ul>

また、金融リテラシー・マップとの関係では、「分類1 家計管理」、「分類2 生活設計」、「分類3 金融取引の基本」、「分類4 金融分野共通」、「分類6 ローン・クレジット」の学習を含んでいます。

## 2. 本時の目標

- リボルビング払いの仕組みを含めて金利や返済計画に関する基本的な知識を理解する。
- 借入と貯蓄の違いを理解し、生活設計における意思決定をする。

## 3. 評価のポイント

- リボルビング払いの仕組みを含めて金利や返済計画に関する基本的な知識を理解している。
- 借入と貯蓄の違いを理解し、生活設計における意思決定をしている。

## 4. 本時の流れ

本時は、J-FLEC 提供教材「これであなたもひとり立ち」(電子教材)を活用して授業を展開します。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動)	指導上の留意点
導入 5分	金利とは	<p>1万円の定期預金。1年後の利息は？(#2)</p> <p>○予想して手を挙げる。 ●貯蓄の金利はととも低いことを気づかせる。</p> <p>1万円をカードでキャッシング。1年後の利息は？(#4)</p> <p>○予想して手を挙げる。 ●金利計算(単利・複利)を通じて、主な預金商品とその利息の違いを説明する。 ●出資法・利息制限法の基本を簡潔に解説する(上限金利の考え方)。( #8)</p> <p>※利息制限法は「契約の有効範囲」を示す。出資法は「違法な高金利を取り締まる」ための刑事罰。「金利には民事上の上限と刑事上の上限がある」と整理し、金利には上限があることを理解させる。</p> <p>○ワークシートの法律メモ欄に記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・J-FLEC 教材「これであなたもひとり立ち」の電子教材ワーク9を使用する。</li> <li>・スライドの金利は更新されていないため、最新の金利を金融機関のホームページ等で確認する。</li> <li>・法律(出資法・利息制限法)の解説は簡潔に。詳細は家庭科の範囲を超えるため、基本的な上限金利の考え方を伝える程度でよい。</li> </ul>
展開① 20分	リボルビング払いの返済シミュレーション	<p>ちょっとカードを使いすぎても毎月真面目に返済していれば借金は終わるのか？(#13)</p> <p>●「月々5,000円返済と3,000円返済では、返済期間や総支払額にどんな違いが出るでしょう？」と問いかける。</p> <p>○5,000円返済する場合、グループでシミュレーションを行い、返済期間・総支払額・利息額を算出する。</p> <p>●次に返済額を3,000円にした場合、何年で完済するか計算させる。</p> <p>○グループで、シミュレーションアプリなどを使って3,000円に設定し計算する。</p> <p>なぜ3,000円返済だと元本がなかなか減らないのでしょうか？(#14)</p> <p>●グラフを提示し、利息と元金の割合を説明する。 ●返済計画によってはいつまでも終わらない(返済期間が長くなりなかなか終わらない)ことがあることを指摘する。</p> <p>○5,000円返済と3,000円返済を比較し、ワークシートに記入する。</p> <p>○グループで理由を話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リボ払いの危険性を強調する際は、感情的に脅すのではなく「構造的に元金が減らない仕組み」を冷静に示す。</li> <li>・Excelの関数を使って計算する方法もある。</li> <li>・銀行など金融機関で公開しているシミュレーションアプリを使用してもよい。</li> <li>・シミュレーションアプリにより計算結果に多少の差が生じることがあることに留意する。</li> <li>・返済を延滞した場合の影響(高金利の消費者金融、多重債務等)についても説明する。( #16)</li> </ul>
展開② 10分	借入と貯蓄	<p>借金せずに貯蓄で対応する場合、どのくらいの期間で目標額に到達できるでしょう？</p> <p>●条件①(5,000円/月、目標額20万円)、条件②(3,000円/月、目標額20万円)を提示する。</p> <p>○2つの条件でシミュレーションを行い、到達期間を比較する。</p> <p>○ワークシートに結果を記入する。</p> <p>もしチャンスが来たときにお金がなかったらどうなりますか？逆に、借入でその機会を逃さずに済むとしたらどうでしょう？</p> <p>○「機会を逃す/逃さない」視点で借入と貯蓄の意味を考える。</p> <p>●普段から限られた予算の下でよりよい生活を築き、将来に備え貯蓄を行うことの意義を理解させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・借入は必要最小限にとどめ、まず貯蓄をするなどして計画的に資金管理を行う。</li> <li>・「チャンスが来ても貯蓄がない場合」を考えさせることで、普段の消費行動を振り返り、計画性の価値に気づかせる。</li> </ul>

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動)	指導上の留意点
展開③ 10分	消費生活における意思決定の重要性	<p>「どんな時に借金を選び、どんな時に貯蓄を選ぶべきでしょう？あなたならどっち？」</p> <p>●具体的な状況を提示(スマホが壊れた／旅行に行きたい／資格教材費が必要)する。</p> <p>○個人で回答し、理由を記入する。</p> <p>○グループで意見を共有し、「借金する時／貯蓄する時」を整理する。浪費か投資かを自分の生活設計に結びつけて振り返る。</p> <p>●借入は将来の収入を前借りする行為であり、利息負担や返済計画が必要となる。一方、貯蓄は将来に備えて資金を蓄える行為であり、利息や運用益を得ることができる。指導にあたっては、借入と貯蓄のメリット・デメリットを比較し、意思決定のプロセスを話し合わせる。</p>	<p>・消費生活における意思決定の重要性を理解し、よりよい選択や行動ができるようにする。</p> <p>・情報の収集・整理・比較・評価を通して、合理的な選択ができるようにする。</p> <p>・主体的・対話的で深い学びの実践を重視し、論述・討論・発表等の言語活動を充実させる。</p>
まとめ 5分	学習のまとめ	<p>今日の活動を通して、これまでの自分の消費行動を振り返ってみましょう。</p> <p>●これまでの自分の消費行動を未来の自分にとってどう影響するか振り返らせる。</p> <p>○今日の学びをワークシートに記入</p> <p>○「未来の自分へのアドバイス」を書く</p> <p>●借入と貯蓄を比べてみて、将来の自分にとって投資になる支出かどうかを考えさせる</p>	<p>・その支出は「その場の満足だけで終わる浪費」だったか、それとも「未来の自分に役立つ投資」だったかという視点で振り返らせる。</p> <p>・将来の生活設計との関連を強調し、消費行動を自分のライフプランに結びつけて考えさせる。</p>

## 5. ワークシートの解答・解答例

ワークシート

その支払い、本当に大丈夫？金利と返済から考える主体的な意思決定

年 組 番 名前

1. Q 1万円を定期預金に預けると1年後の利息はいくら？ 予想: 省略 答え: 2.5円

※0.025%の場合であるため、最新の金利で計算した場合を補足する

Q 1万円をキャッシングした時の1年後の手数料はいくら？ 予想: 省略 答え: 1,800円

法律メモ(出資法・利息制限法とは)

利息制限法で上限金利が決められており、超過分は無効(過払い金請求可能)。出資法に違反すると拘禁・罰金の刑事罰の対象となる。

### 2. 返済シミュレーション

条件	返済期間	総支払額	利息・手数料
月々5,000円返済(借入20万円、年利18%)	62回(5年2ヶ月)	307,724円	107,724円
月々3,000円返済(借入20万円、年利18%)	返済困難	※	※

※ 3,100円で計算すると231回 返済総額: 715,005円 利息・手数料: 515,005円となる

考察:「なぜ3,000円返済だと元本が減らないの?」

毎月の返済額のおお半が利息に充てられ、元本を返済できない。借金の返済は元本を減らさないと終わらないから。

### 3. 貯蓄シミュレーション(金利は0.2%で計算)

毎月5,000円を普通預金で積み立て → 20万円に達するまでに必要な期間

約3年4か月(40か月)

毎月3,000円を普通預金で積み立て → 20万円に達するまでに必要な期間

約5年6か月(67か月)

考察:「もしチャンスが来たときにお金がなかったらどうなりますか?逆に、借入でその機会を逃さずに済むとしたらどうでしょう?」

→ 欲しいものや必要なものを手に入れられず、チャンスを逃してしまう。例えば、資格取得の教材を買わずに試験を受けられないなど、未来の可能性を失う。

→ 普段から貯蓄をしておけば、急なチャンスにも対応できる。借入を「浪費」ではなく将来のためになる「投資」に使うことで、未来の自分の選択肢を広げられる。

### 4. あなたなら、どんな時に借金を選び、どんな時に貯蓄を選ぶ?

Q1:スマホが突然壊れた。明日から必要。あなたなら?(借入して買う:貯蓄してから買う)

理由: (省略)

Q2:友達と旅行に行きたい。今はお金がない。あなたなら?(借入して行く:貯蓄してから行く)

理由: (省略)

Q3:資格取得の教材費が必要。将来に関係する。あなたなら?(借入して買う:貯蓄してから買う)

理由: (省略)

グループまとめ:借金をする時/貯蓄する時 はどんな時?

○借金をする時

- ・住宅など金額が大きなものを購入するとき
- ・奨学金など自分の将来の投資になるとき

○貯蓄する時

- ・少し高いけれども生活に必要なものを購入するとき
- ・万が一のための生活費などを確保するとき

### 5. 今日の活動を通して、これまでの自分の消費行動を振り返ってみましょう。

○これまでの支出は「その場の満足だけで終わる浪費」だったでしょうか?それとも「未来の自分に役立つ投資」だったでしょうか?

・服の衝動買いは浪費だった。資格試験の参考書は投資だった。

○借入と貯蓄を比べてみて、大事だと気づいたことを書いてください。

・借入も貯蓄も、未来の自分にとって投資になるかどうか大事。

・生活設計を考えて選択する必要がある。

○未来の自分へのアドバイス

・欲しいと思ったらすぐに買うのではなく、本当に必要か考えてから行動する。

## 6. 参考資料

- ・ 日本銀行 預金種類別店頭表示金利の平均年利率等：日本銀行 Bank of Japan  
URL <https://www.boj.or.jp/statistics/dl/depo/tento/index.htm>
- ・ 金融庁 つみたてシミュレーター  
URL <https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/tsumitate-simulator/>
- ・ 「知るぽると」資金プランシミュレーション 借入限度額シミュレーション  
URL [https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/sikin/menu/s\\_gendo.html](https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/sikin/menu/s_gendo.html)
- ・ 金融庁「相談補助資料集(出資法・利息制限法の図解)」  
URL <https://www.fsa.go.jp/policy/kashikin/manual/05.pdf>
- ・ 日本貸金業協会 「上限金利について【貸金業界の状況】 | 日本貸金業協会  
URL [https://www.j-fsa.or.jp/association/money\\_lending/law/maximum\\_interest\\_rate.php](https://www.j-fsa.or.jp/association/money_lending/law/maximum_interest_rate.php)

### Excel で使える関数例

#### ①返済シミュレーション(借入 20 万円・年利 18%) 使える関数例

- ・ PMT 関数(毎月の返済額を計算)

=PMT(18%/12, 60, -200000) → 年利 18%、60 か月返済、借入 20 万円の場合の毎月返済額を算出。

- ・ NPER 関数(返済に必要な期間を計算)

=NPER(18%/12, -5000, 200000) → 毎月 5,000 円返済で、完済までに必要な月数を算出。

#### ②貯蓄シミュレーション(毎月積立・金利 0.2%)使える関数例

- ・ FV 関数(将来価値を計算)

=FV(0.2%/12, 40, -5000, 0) → 毎月 5,000 円を 40 か月積み立てた場合の残高。

- ・ NPER 関数(目標額に到達するまでの期間)

=NPER(0.2%/12, -5000, 0, 200000) → 20 万円に到達するまでの月数。

## その支払い、本当に大丈夫？金利と返済から考える主体的な意思決定

年 組 番	名前
-------	----

1. Q 1万円を定期預金に預けると1年後の利息はいくら？ 予想: \_\_\_\_\_ 答え: \_\_\_\_\_

Q 1万円をキャッシングした時の1年後の手数料はいくら？ 予想: \_\_\_\_\_ 答え: \_\_\_\_\_

法律メモ(出資法・利息制限法とは)

## 2. 返済シミュレーション

条件	返済期間	総支払額	利息・手数料
月々5,000円返済(借入20万円、年利18%)			
月々3,000円返済(借入20万円、年利18%)			

考察:「なぜ3,000円返済だと元本が減らないの？」

## 3. 貯蓄シミュレーション(金利は0.2%で計算)

毎月5,000円を普通預金で積み立て → 20万円に達するまでに必要な期間

毎月3,000円を普通預金で積み立て → 20万円に達するまでに必要な期間

考察: 「もしチャンスが来たときにお金がなかったらどうなりますか？逆に、借入でその機会を逃さずに済むとしたらどうでしょう？」

## 4. あなたなら、どんな時に借金を選び、どんな時に貯蓄を選ぶ？

Q1:スマホが突然壊れた。明日から必要。あなたなら？(借金して買う : 貯蓄してから買う)

理由: \_\_\_\_\_

Q2:友達と旅行に行きたい。今はお金がない。あなたなら？(借金して行く : 貯蓄してから行く)

理由: \_\_\_\_\_

Q3:資格取得の教材費が必要。将来に関係する。あなたなら？(借金して買う : 貯蓄してから買う)

理由: \_\_\_\_\_

グループまとめ:借金する時／貯蓄する時 はどんな時？

○借金する時

○貯蓄する時

5. 今日の活動を通して、これまでの自分の消費行動を振り返ってみましょう。

○これまでの支出は「その場の満足だけで終わる浪費」だったでしょうか？それとも「未来の自分に役立つ投資」だったでしょうか？

○借入と貯蓄を比べてみて、大事だと気づいたことを書いてください。

○未来の自分へのアドバイス